

小田原市における自殺対策事業実施状況

資料6

項目	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年度	平成28年度	平成29年度
対面型支援事業	【訪問対象者】 57人 【訪問件数】(実) 46人 【訪問件数】(延) 107人	【訪問対象者】 52人 【訪問件数】(実) 48人 【訪問件数】(延) 135人	【訪問対象者】 EPDS*9点以上含む 146人 【訪問件数】(実) 139人 【訪問件数】(延) 237人	【訪問対象者】 EPDS*9点以上含む 150人 【訪問件数】(実) 137人 【訪問件数】(延) 233人	【訪問対象者】 EPDS*9点以上含む 63人 【訪問件数】(実) 51人 【訪問件数】(延) 110人	【訪問対象者】 EPDS*9点以上含む 86人 【訪問件数】(実) 74人 【訪問件数】(延) 216人	【訪問対象者】 EPDS*9点以上含む 85人 【訪問件数】(実) 63人 【訪問件数】(延) 182人
人材育成事業	●平成23年6月19日(日) 「こころのSOSを支える!~うつ病の理解と応について~」 対象:市内介護保険事業所職員 参加者数:48人	●平成24年8月29日(水) 「こころのSOS、気付いていますか?~生きるを支える方法 民生委員の役割とは~」 対象:小田原市民生委員児童委員 参加者数:307人 ●平成24年11月16日(金)、21日(水)、12月10日(月) 「こころサポーター養成講座」 対象:市職員(庁内連絡会議構成課) 参加者数:(実)16人(延)47人	●平成25年12月2日(月)、9日(月) 「こころサポーター養成講座」 対象:民生委員、市職員 参加者数:(実)23人(延)47人 ●平成26年2月5日(水) 「児童生徒のこころの健康の現状とその対応について~子どもからのSOSにきづいていますか~」 対象:養護教諭他教員、主任児童委員他民政委員 参加者数:58人	●平成26年10月23日(木) 「こころサポーター養成研修」 対象:市職員 参加者数:76人 ●平成27年1月28日、2月9日 「こころサポーター養成講座」 対象:民生委員、市職員 参加者数:(実)39人、(延)82人	●平成27年12月16日(水) 「こころサポーター養成研修」 対象:(株)三良コーポレーション社員 参加者数:7人	●平成28年11月11日(金) 「こころサポーター養成研修」 対象:新人職員(主事昇任前研修) 参加者数:35人	●平成29年11月30日(月) 「こころサポーター養成研修」 対象:新人職員(主事昇任前研修) 参加者数:49人
普及啓発事業	●自殺予防週間における普及啓発 ① 9月9日(金)18:00~19:00 小田原駅構内、鴨宮駅構内における街頭キャンペーン 啓発資料配布数:1,000部 ② 市庁舎等におけるポスター掲示 期間:9月9日(金)~30日(木) ③ 公用車による普及 公用車にステッカーを貼付し走行 期間:9月10日(金)~30日(木)3月1日(木)~30日(金) ●自殺予防月間における普及啓発 本庁舎市民ロビーにてパネル展示及び 関連パンフレット等の配布 期間:3月19日(月)~23日(金) ●「相談窓口のご案内」全戸配布 ●健康カレンダーに情報掲載:全戸配布	●自殺予防週間における普及啓発 ① 9月14日(金)18:00~19:00 小田原駅構内における街頭キャンペーン 啓発資料配布数:1,000部 ② 市庁舎、駅構内等におけるポスター掲示、のぼり旗等掲示 期間:9月10日(月)~18日(火) ③ 公用車による普及 公用車にステッカーを貼付し走行 期間:9月3日(月)~28日(金)3月1日(金)~29日(金) ④ 広報誌掲載:9月1日号及び3月1日号 ⑤ モニター広告掲載 ●自殺予防強化月間における普及啓発 本庁舎市民ロビーにてパネル展示及び 関連パンフレット等の配布 期間:3月1日(金)~11日(月) ●健康カレンダーに情報掲載	●自殺予防週間における普及啓発 ① 9月10日(火)18:00~19:00 小田原駅構内における街頭キャンペーン 啓発資料配布数:1,450部 ② 市庁舎、駅構内におけるポスター、のぼり旗の掲示 期間:9月10日(月)~18日(火) ③ 公用車及びごみ収集車による普及 公用車及びごみ収集車にステッカーを貼付し走行 期間:9月2日(月)~30日(月) ④ モニター広告掲載 ●3月自殺予防月間における普及啓発 本庁舎市民ロビーにてパネル展示及び関連パンフレット等の配布 期間:3月3日(月)~7日(金) ●広報誌掲載:3月1日号 ●「相談窓口のご案内」改訂版を街頭キャンペーン時に配布、及び関係15課へ配架 ●健康カレンダーに情報掲載	●自殺予防週間及び自殺予防月間における普及啓発 ① 市庁舎市民ロビーにてパネル展示及び関連パンフレットの配架 期間:9月16日(火)~26日(金)平成27年3月9日(月)~16日(月) ② 市庁舎、駅構内におけるポスター、のぼり旗の掲示 期間:9月9日(火)~16日(火) ③ 「相談窓口のご案内」改訂版を関係15課に配架 ④ 公用車及びごみ収集車による普及 公用車及びごみ収集車にステッカーを貼付し走行 期間:9月1日(月)~30日(火) ⑤ 図書館に特設会場設置 50冊の図書を選定し、特設コーナーに配架。 葉の配布 期間:9月10日(水)~30日(火) ⑥ 広報誌掲載:3月15日号 ⑦ モニター広告掲載 期間:平成27年3月2日(月)~31日(火) ●健康カレンダーに情報掲載	●自殺予防週間及び自殺予防月間における普及啓発 ① 市庁舎市民ロビーにてパネル展示及び関連パンフレットの配架 期間:9月9日(水)~18日(金)平成28年3月10日(木)~18日(金) ② 市庁舎、駅構内におけるポスター掲示及びのぼり旗の設置 期間:9月10日(水)~16日(水)平成28年3月1日(火)~31日(木) ③ 「相談窓口のご案内」改訂版を関係15課に配架 ④ 公用車及びごみ収集車による普及 公用車及びごみ収集車にステッカーを貼付し走行 期間:9月10日(水)~18日(金)平成28年3月1日(火)~31日(木) ⑤ 図書館に特設会場設置 50冊の図書を選定し、特設コーナーに配架 期間:3月1日(火)~31日(木) ⑥ 広報誌掲載:3月1日号 ⑦ モニター広告掲載 ●健康カレンダーに情報掲載 ●市ホームページに情報掲載	●自殺予防週間及び自殺予防月間における普及啓発 ① 市庁舎市民ロビーにてパネル展示及び関連パンフレットの配架 期間:9月9日(金)~16日(金)平成29年3月13日(月)~24日(金) ② 市庁舎、各機関、保健センターにおけるポスター掲示及びのぼり旗の設置 期間:9月10日(水)~16日(水)平成29年3月1日(水)~31日(金) ③ 「相談窓口のご案内」改訂版を関係19課に配架 ④ 公用車及びごみ収集車による普及 公用車及びごみ収集車にステッカーを貼付し走行 期間:平成29年3月1日(水)~31日(金) ⑤ 図書館に特設会場設置 50冊の図書を選定し、特設コーナーに配架、葉の配布 期間:3月1日(火)~24日(金) ⑦ モニター広告掲載 ●健康カレンダーに情報掲載 ●市ホームページに情報掲載	●自殺予防週間及び自殺予防月間における普及啓発 ① 市庁舎市民ロビーにてパネル展示及び関連パンフレットの配架 期間:9月8日(金)~15日(金)平成30年3月5日(月)~16日(金) ② 市庁舎、各機関、保健センターにおけるポスター掲示及びのぼり旗の設置 期間:9月8日(金)~15日(金)平成30年3月1日(木)~30日(金) ③ 「相談窓口のご案内」改訂版を関係19課に配架 ④ 公用車及びごみ収集車による普及 公用車及びごみ収集車にステッカーを貼付し走行 期間:平成30年3月1日(木)~30日(金) ⑤ 図書館に特設会場設置 命やこころについて考える図書を選定し、特設コーナーに配架、葉の配布 期間:平成30年3月1日(木)~23日(金) ⑦ モニター広告掲載 ●健康カレンダーに情報掲載 ●市ホームページに情報掲載
	●中学生向け講演会 テーマ:「命の大切さを実感できる」 対象:市内4中学校 ●教職員向け講演会 テーマ:「生徒の心の理解」 対象:市内3中学校 ●市民向け講演会 第1部テーマ:いきいきと生きる秘訣 講師:黒沢 年雄氏 第2部シンポジウム開催 テーマ:生きるを支える~大切な命を守る為に~ 参加者:558人 ●標語の普及 ①健康カレンダーへの掲載 ②キャンペーン等でののぼり旗の設置		●小学生向け講演会 テーマ:「命の授業」 対象:市内13小学校 参加者数:1119人	●小学生向け講演会 テーマ:「命の授業」 対象:市内12小学校 参加者数:998人	●小学生向け講演会 テーマ:「命の授業」 対象:市内18小学校 1,870人 講師:いのちの大切さを伝える助産師の会助産師 ●高校生向け講演会 テーマ:「自分を大切に生きる」 対象:市内の高校生 476人 講師:臨床心理士 ヴィヒャルト 千佳こ先生 ●短大生向け講演会 テーマ:「命の大切さ」 対象:小田原短期大学1年生 講師:健康づくり課保健師 参加者数:210人 ●新成人向け情報提供 対象:H27年度新成人1,500人	●平成29年3月1日(水) テーマ:「うつ病講演会」 講師:山口隆之医師 ※県と共催	
その他の事業	庁内連絡会議の開催 回数:2回	庁内連絡会議の開催 回数:1回	庁内連絡会議の開催 回数:1回	庁内連絡会議の開催 回数:3回	庁内連絡会議の開催 回数:1回	庁内連絡会議の開催 回数:1回	庁内連絡会議の開催 回数:1回(2月)

※ EPDS (エジンバラ産後うつ質問票) : 点数が高いと産後うつの可能性が高い